

あなたの就農を 応援します！

農業という仕事に就くことを「就農」と言い、就農には念入りの事前準備が必要となります。県では、一人ひとりのニーズに応じた支援を行えるように制度を充実させ、就農前の準備から経営の開始や安定化まで幅広くサポートしています。

- 就農までの道のり
- Step 1 農業を知る
- Step 2 就農に備える
- Step 3 経営を始める
- +One Step 経営を発展させるなら

Step 1 農業を知る
農業を始めるにあたって、情報収集や農業体験への参加を通じて、めざす将来の姿をイメージしておくことが大切です。県では、さまざまな情報をお届けするWEBサイトや相談の場を設け、農業に興味を持つ方の疑問・不安の解消に努めています。

情報発信の強化

AGRI-WAKAYAMA
支援制度や先輩就農者の声、イベント案内、農業の現況など知っておきたい情報を集約して掲載。メールでの相談も受付



和歌山の農業で働こう

農業体験の場探しや資金準備などに活用できる、パートナーバイトも含んだ農業関連の求人情報を掲載



就農相談フェアの開催

市町村や農協、先輩就農者から直接話を聞ける相談会を県内で年3回実施
次回開催：12月1日

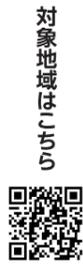
Step 2 就農に備える

研修機関や先進農家で、就農に不可欠となる知識・栽培技術を学びます。県では、就農希望者が円滑に研修を受けられる体制づくりに取り組んでいます。

地域の受入体制強化

農業研修の受入や相談窓口として就農希望者に総合的なサポートを提供する「産地受入協議会」を各地域に設置

- 協議会の特徴**
- 担い手育成に意欲的な先輩就農者のもとで年間を通して学べる
 - 市町村、農協、地元農家などが参画しており、幅広い人脈を築ける
 - 資金準備や農地取得などさまざまな相談・支援の紹介を受けられる



就農準備期間中の資金を支援

- 就農準備資金**
対象者：就農予定時に49歳以下の方
補助額：150万円/年(定額)
補助期間：最長2年
- 研修支援資金**
対象者：産地受入協議会の研修者で、就農準備資金の対象の方
補助額：30万円/年(定額)
補助期間：最長2年

Step 3 経営を始める

長期的な視点から経営方針を考えておくことが必要です。県では、令和6年度から新たな費用助成制度を設けるなど、経営開始直後の支援を行っています。

経営初期の資金を支援

- 経営開始資金**
対象者：独立自営就農時に49歳以下の方
補助額：150万円/年(定額)
補助期間：最長3年
- 中古農機具・施設等リユース支援**
対象者：産地受入協議会が認めた認定新規就農者
補助メニュー：中古の農業用機械の導入費やハウスの改修費など
補助率：1/3以内(上限額150万円)

NEW 経営継承応援資金

- 対象者：親の農業経営を継承する方
補助額：50万円(定額)



+One Step 経営を発展させるなら

- わかやま農業経営塾**
優れた経営感覚を身に付ける全10回の講座を開講
開講期間：8月上旬～翌年2月中旬
- 強い経営体育成支援**
生産拡大など新たな挑戦により経営発展をめざす取組を支援
補助率：1/2以内(取組内容で変動)

県の機関でも農業を学べます！

和歌山県農林大学校(農学部)

問：☎0736-22-2203 FAX0736-22-7402

和歌山県の農業を担うリーダーとして活躍する人材を育成する機関です。実習に重きをおき、実践力を身につける教育を行っています。

- 園芸学科**
果樹・野菜・花きの3コースに分かれて専門的な栽培技術と知識を習得し、スマート農業などの先進的な技術・経営を学ぶ
- アグリビジネス学科**
栽培技術に加え、労務管理や商品のデザインなども学ぶことで、経営感覚に優れた戦略的にチャレンジできる人材を育成



作物の種類や育て方の詳しい知識を学べます
園芸学科
矢出葵さん

自分の作った果物のブランド化が目標です
アグリビジネス学科
松本昇士さん

和歌山県就農支援センター

問：☎0738-23-3488 FAX0738-23-3489

県内で新しく農業を始めたい方に、就農に関する相談や各種研修の実施、就農地域への定着支援を行っています。

- 「研修メニュー」**
農業体験研修
気軽に参加できる1日農業体験
- ウィークエンド農業塾**
週末に初歩的な栽培技術を学ぶ
- 技術修得研修**
農業の基礎から専門的な知識・技術までを学ぶ
- 社会人課程**
離転職者等職業訓練(農業科)として実施



技術修得研修
細尾牧広さん
色々な農作物を育てられて楽しいです！
やってみたかった花きの栽培を学んでいます
技術修得研修
坂本純子さん

県就農支援センターで技術を習得



を過ごしていることにもやりがいを感じています。

これからは、身近な自然や農業を知ってもらい、そして地域が盛り上がっていくために、もっと体験の場を提供したいと思い、農業体験農園の開園をめざしています。

※農業体験農園：プロの農家が種まき・植え付けから収穫まで年間を通して指導してくれる農園

わかやましらはま農家 園主 遠藤賢嗣さん

身近な自然の魅力を伝える仕事がたくさんあって農業を始めました。野菜がうまく育ち、おいしく食べてくれる人がいる喜びを日々感じています。

最近では、就農から6年を迎え自分の畑が体験や見学、お手伝いなどさまざまな人の集まる場となり、皆で楽しい時間を